

令和7年度 3学年 技術・家庭科（家庭分野） 年間指導計画・評価計画

担当〔瀧澤乃彩〕

教科の目標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。	・ICT 機器教材や配付資料等を通して、視覚的・体感的に学べる授業を行い、基礎・基本の定着を図っていく。 ・作業が遅れがちな生徒には個別に対応する時間を確保したり支援員と協力するなどして取り組ませていく。	・家庭での実践、体験学習、調べ学習などを通して、学習の連続性をもたせる。 ・ICT 機器を活用して他者との意見や考えを共有し、様々な視点から生活の中にある家庭科について考察する。	・タブレット PC を積極的に活用し、視覚的・体感的に学べる授業を行う。 ・1時間ごとの目標を提示し、振り返りシートを活用して目標の達成具合を確認する。	・個々の生徒の学習状況・能力に応じた目標の設定及び評価の工夫を行っていく。 ・ワークシートや実習振り返りシートを活用し、生徒の学習状況の評価を適切に行う。

◎単元（１～数十時間の学習内容のまとめ）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。

月	単元・教材	ICT との 関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	A家族・家庭と子どもの成長 2. 幼児の生活と遊び	タブレット	5	○幼児の生活や幼児期の特徴について理解している。 ○幼児の身体や心の発達の特徴について理解している。 ○幼児にとっての遊びの意義について理解している。	○幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。 ○幼児との関わりについて解決策を構想している。 ○幼児との関わりについて幼児と一緒に遊ぶことを想定して解決策を構想し、考察したことを表現している。	○幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ○よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
5	幼児の体と心の発達 幼児の心身の発達と家族の役割	プロジェクター				
6	幼児の遊びと発達 幼児の遊びを支える	実物投影機				
7	絵本の読み聞かせ		1	○幼児との関わり方をイメージしながら、適切な接し方や遊び方を想定して実践することができる。	○幼児用の絵本をもとに、目的や年齢に応じた課題を設定し、解決策を構想している。	○幼児との関わり方について、読み聞かせをもとに課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
9	幼児と遊ぶおもちゃ		5	○幼児との関わり方をイメージしながら、安全なおもちゃを製作することができる。 ○基礎的な縫い方を理解し、計画的に製作することができる。	○幼児のために工夫されたおもちゃについて夏休みの課題をもとに、目的や年齢に応じた課題を設定し、解決策を構想している。	○幼児のために工夫されたおもちゃについて、主体的に製作に取り組もうとしている。
10						
11	ふれあい体験の事前指導		1		○幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定している。	○幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
12	幼児とのふれあい体験 ふれあい体験振り返り		2 1	○幼児との関わり方について理解している。 ○幼児とのふれあい活動を通して、学んだことをまとめることができる。	○幼児との関わりについて解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことをまとめ、論理的に表現している。	○幼児との関わり方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 ○よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
1	幼児のおやつ		2.5	○幼児のおやつの特徴について理解している。 ○材料に適した加熱調理の仕方について理解していると同時に、基礎的な日常食の調理が適切にできる。	○幼児との関わりについて解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを表現している。 ○幼児のおやつ調理を通して、自分の現在もしくは将来の家族生活の解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを表現している。	○よりよい生活のために、幼児との関わり方について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ○幼児のおやつ調理を通して、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
2						
3						
評価材および評価方法				定期考査・授業プリント・作品・実習	定期考査・授業プリント・作品・実習	振り返りシート・授業の取り組み・作品・実習